

件名：令和8年度横浜グリーンエネルギーパートナーシップ事業業務委託

番号	業務説明資料 該当箇所	質問	回答
1	5 業務内容 (3) 「設備導入支援」 ア 概要 (ア) 支援対象設備及び還元額 ただし書き	「蓄電池、おひさまエコキュート、電気自動車～」とあるのは「蓄電池、エコキュート、電気自動車～」ではないか。	業務説明資料上で記載が誤っており申し訳ございません。ご認識のとおりです。
2	5 業務内容 (3) 「設備導入支援」 ア 概要 (ア) 支援対象設備及び還元額	前年度の「おひさまエコキュート」から「エコキュート」に対象機器が変わったが、太陽光発電設備との組み合わせでJ-クレジットを有効に創出するためには昼間に蓄熱するモードを有する機器かつ、昼間に蓄熱するモードで運転されている必要があるが、審査上どこまで確認すべきか。また、受託者側は昼間に蓄熱するモードで運転され続けることは担保しかねるが、その点は許容されるか。	現時点ではエコキュートのうち昼間に蓄熱するモードを有する機器を対象として想定しておりますが、運転時のモードまで審査上で確認することは想定しておりません。
3	5 業務内容 (4) モニタリングデータ収集・J-クレジット制度申請補助 イ データ収集 (イ) 収集期間	モニタリングデータについて、「令和8年7月までにデータ収集を行うこと」とあるが、7月分までのデータを集めるということか。もしくは（たとえば）3月末までのデータを会員への依頼も含めて7月までに収集するということか。	会員への依頼時点より前の時点までのデータを収集することを想定しております。
4	5 業務内容 (5) システム構築・保守運用	原則横浜市ドメインの「city.yokohama.lg.jp」を使用したサブドメインを利用とあるため、新たに「(例) ygrepcp.city.yokohama.lg.jp」等のドメインで利用を希望する。可能との認識でよいか。	ドメインのイメージ（ホスト名+サブドメイン名）としてはご認識の通りです。本市サブドメインを利用する際のホスト名の命名方法については、原則がありますので、詳細なドメイン名は契約締結後、委託者との協議に基づき決定することとなります。
5	5 業務内容 (5) システム構築・保守運用	その際（事務局補記：質問番号4）のDNS登録依頼について、URLでの利用のほかにメール送受信も行いたいため、メールに関する登録も希望で、MX/SPF/DKIM/DMARC の登録は全て可能の認識でよいか。	ご認識の通りです。
6	別紙1 WEBページ作成基準 4 デザインに関する実施事項 (1) ア (ア)	市のヘッダというのは「https://www.city.yokohama.lg.jp/」のヘッダでどこまでが範囲か。	横浜市ウェブサイトの「横浜市のマーク、名称、トップページのリンク、検索ページへのリンク」となります。詳細は、4（1）ア（イ）を参照してください。
7	別紙1 WEBページ作成基準 4 デザインに関する実施事項 (1) ア (ア)	申請サイト（システム構築する動的サイト）はロゴ設置程度の対応でよいか。	申請サイト（動的サイト）であってもヘッダは設置してください。
8	別紙1 WEBページ作成基準 4 デザインに関する実施事項及び6 その他実施項目	6（3）にPCブラウザについて言及があるが、 ・その他スマホ・タブレット環境についての推奨環境の指定はあるか。 ・GTMでGA4の導入があるが、デバイスのサイズや利用環境などはどのようになっているか。 ・6（3）にある「Internet Explorer」はサポート終了のため対象外想定とするがよいか。	指定はありません。 業務の履行に支障が生じないのであれば問題はありませぬので、事業の趣旨を鑑み、ご提案ください。
9	別紙2 Webアプリケーションの作成基準 1 基本的動作とセキュリティ (15)	・「セキュリティテストを行い、脆弱性が無いことを確認」とあるが、脆弱性診断の実施は必須か。 ・合格基準はあるか。 ・ご指定ベンダーなどはあるか。 ・機械による検査でもよいか。	指定はありません。事業の趣旨を鑑み、ご提案ください。
10	別紙2 Webアプリケーションの作成基準 3 アクセサビリティとユーザビリティ（FORM入力） (4)～(7)、(10)、(12)	自動修正にはJavaScriptの利用が必要となる。JavaScriptを利用できない環境からのアクセスがあった場合に関しては入力時にアラートを表示する等の方法で代替したいがよいか。	問題ございませんが、アラート表示をする際は、具体的にどの文字がアラート対象かを明示する等、ユーザビリティが向上するよう対応をお願いします。 なお、(7)及び(10)については、サーバ側での処理も可能なため、Javascriptが利用できない環境からのアクセスであっても対応は可能だと認識しています。 また、(12)については、JavaScriptの利用可否にかかわらず、可能な限りご対応をお願いします。
11	別紙4 セキュリティに係る特記仕様書 1 調達に関する基本事項 (2) セキュリティ要件 シ	こちら（事務局補記：左記該当箇所）の内容について、個人情報の存在するシステム上では次のような情報が取得できる仕組みの利用や、処理を想定している。 以下の内容で問題ないか。①DB一括抽出してのDLや編集操作は、今回利用想定of Saas側からしか行えず、Saas側標準機能にあるDL操作情報を取得する想定。②DB一括ではなく、各申請内容を個別に審査処理する際は、申請管理用の管理サイトを構築してそこで行うが、管理サイトへのログイン履歴（ログインID、日時）を取得想定。	業務の履行に支障が生じないのであれば問題はありませぬので、事業の趣旨を鑑み、ご提案ください。